

ユニテクス・プリントフィルタ *UPF*

UNItex Print Filter

USERS MANUAL

株式会社ユニテクス・ジャパン

まえがき

本書は、プリント・フィルタプログラムについて記述したものです。
本マニュアルは、当社製品の*SuperLayout*（スーパーレイアウト）で編集し、
印刷したものです。

* 本書中の社名や製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

ご注意

本書は著作権法の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、株式会社ユニテクス・ジャパンから文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。弊社はお客様の機器運用に関するいかなる損害の責任も負いません。

目次

第1章 テキスト・フィルタ	1
1.1 使用方法	1
1.2 オプション	2
1.2.1 用紙サイズ	2
1.2.2 用紙方向	3
1.2.3 マージン	3
1.2.4 給紙装置	4
1.2.5 漢字書体	5
1.2.6 欧文書体	7
1.2.7 半角カナ	9
1.2.8 文字セット	10
1.2.9 印字の向き	11
1.2.10 文字サイズ	12
1.2.11 行間サイズ	12
1.2.12 漢字コード	12
1.2.13 改ページコード	13
1.3 使用例	14
1.4 制御コードについて	15
1.5 LIPSの書体名称	16
1.6 PCLの書体名称と文字セット名称	18
第2章 イメージ・フィルタ	23
2.1 使用方法	23
2.2 オプション	24
2.2.1 解像度	24
2.2.2 給紙装置	25
2.2.3 排紙装置	26
2.2.4 用紙種類	26
2.2.5 用紙サイズ	27
2.2.6 用紙方向	28
2.2.7 マージン	28
2.2.8 白黒印刷	28
2.2.9 ハーフトーン	29
2.2.10 ガンマ補正	29
2.2.11 カラーバランス	30
2.2.12 コントラスト	30
2.2.13 彩度	30
2.2.14 明るさ	31
2.2.15 X方向スケール	31
2.2.16 Y方向スケール	31
2.2.17 フィット	32
2.2.18 X方向配置	32
2.2.19 Y方向配置	32
2.2.20 レイアウト	33
2.2.21 特殊処理	34
2.3 使用例	35

第 3 章 印刷システム組み込み時の使用例	37
3.1 使用方法	37
3.2 テキストデータの出力例	38
3.3 イメージデータの出力例	38
第 4 章 特記事項	39
4.1 パッケージ名とフィルター名称	39
4.2 制約事項	39

本書で記載している書体と記号について

本書で記載している書体と記号については下記の通りです。

書体と記号	説明
ABCabc123	書式、コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、出力例、使用例等を表します。 例 <code>"-po n1" "Times-Roman"</code>
ABCabc123	ユーザーが入力する文字を表します。 例 <code>% lp -d prn1 xxx.dat</code>
ABCabc123	コマンド行の可変部分を表します。実際の名前や値と置き換えてください。 例 <code>% lp -d prn1 xxx.dat</code> 上記例では <code>"xxx.dat"</code> の部分を置き換えます。
ABCabc123	ユーザーが入力する文字でコマンド行の可変部分を表します。実際の名前や値と置き換えて下さい。 例 <code>% lp -d prn1 xxx.dat</code> 上記例では <code>"xxx.dat"</code> の部分を置き換えます。
[]	角括弧には、省略可能なオプションが含まれます。 例 <code>-gm n1 [,n2,n3]</code> 上記の場合にはn2とn3のオプションが省略可能です。
	「パイプ」または「バー」と呼ばれる記号は、シェルで使用する場合、次に実行するコマンドへデータを受け渡します。 例 <code>% cat xxx.txt upfescptf</code> 上記の例では <code>"cat xxx.txt"</code> で標準出力に出力するデータが <code>" "</code> によって <code>"upfescptf"</code> の標準入力としてデータが受け渡されます。
<	コマンドへ標準入力からデータを入力します。 例 <code>% upfescptf < xxx.txt</code> 上記の場合、 <code>"xxx.txt"</code> のファイル内容を <code>"upfescptf"</code> の標準入力から読み込みます。
>	コマンドの出力を標準出力からデータを出力します。 例 <code>% ls > xxx.out</code> 上記の場合、 <code>"ls"</code> コマンドの結果を <code>"xxx.out"</code> に出力しています。
%	UNIXのCシェルを表します。 例 <code>% rm xxx.txt</code> 上記の場合には通常ユーザーで <code>"rm xxx.txt"</code> を実行します。
#	UNIXのスーパーユーザーを表します。 例 <code># rm xxx.txt</code> 上記の場合にはスーパーユーザーで <code>"rm xxx.txt"</code> を実行します。

テキスト・フィルタ

1.1 使用方法

標準入力からのテキストデータに各プリンタのコントロールコードを付して標準出力より出力します。

フィルタを使用してテキストデータを各プリンタのコントロールコードへ変換し印刷するには以下のように行います。

下記を前提として記載します。

```
インストール先： /opt/UPF
パッケージ： UPF-CBJC
印刷システム： LPスプーリング
```

UPFフィルタを実行して変換し、変換したデータを印刷する例

```
% upfcbjctf [オプション] -in テキストファイル名 -out 出力ファイル名
% lp -d プリンタ名 出力ファイル名
```

標準入出力を使用した場合は

```
% upfcbjctf [オプション] < テキストファイル名 > 出力ファイル名
% lp -d プリンタ名 出力ファイル名
```

シェルのパイプ機能を使って一回の操作で印刷まで実行する例

```
% upfcbjctf [オプション] -in テキストファイル名 | lp -d プリンタ名
```



印刷システムが「LPR」の場合、上記例の "lp -d プリンタ名" を "lpr -Pプリンタ名" へ置き換えて下さい。

1.2 オプション 本フィルタは、以下のオプションにて各種設定を行うことが出来ます。オプションを省略したり、オプションの書式を誤った場合には初期値にて動作します。

1.2.1 用紙サイズ 用紙サイズを設定します。実際に設定可能な用紙サイズはプリンタに依存します。設定可能かどうかはプリンタのマニュアルをご覧ください。

書式 -ps n1 [xn2]

パラメータ n1 : 用紙名称、または用紙の幅

```

n1 = A0          ... A0 ( 1)
      A1          ... A1 ( 1)
      A2          ... A2 ( 3)
      A3          ... A3
      A3+         ... A3ノビ ( 3)
      A4          ... A4
      A5          ... A5
      A6          ... A6
      A7          ... A7 ( 1)
      A8          ... A8 ( 1)
      A9          ... A9 ( 1)
      A10         ... A10 ( 1)
      B0          ... B0 ( 1)
      B1          ... B1 ( 1)
      B2          ... B2 ( 1)
      B3          ... B3 ( 1)
      B4          ... B4
      B5          ... B5
      B6          ... B6 ( 1)
      B7          ... B7 ( 1)
      B8          ... B8 ( 1)
      B9          ... B9 ( 1)
      B10         ... B10 ( 1)
      LT          ... Letter
      HLT         ... Half Letter ( 3)
      LG          ... Legal
      EXE         ... Executive
      GLG         ... Government Legal ( 3)
      GLT         ... Government Letter ( 3)
      B           ... Ledger ( 2)
      F4          ... F4 ( 3)
      PCARD       ... はがき
      MON         ... Monarch
      C10         ... Commercial 10
      DL          ... DL
      C5          ... C5
      NOTE        ... Note ( 1) ( 3)
      w           ... 幅 [w = 実数(単位ミリ)]
  
```

- 1 UPF-PS及びUPF-PSCのみでサポートします。
- 2 UPF-PS及びUPF-PSCの場合は"LEDGER"を指定します。
- 3 UPF-PCL及びUPF-PCLCではサポートしません。

n2 : 用紙の高さ

```

n2 = h          ... 高さ [h = 実数(単位ミリ)]
  
```

初期値 A4

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

1.2.2 用紙方向 用紙方向を設定します。

書式 -po n1

パラメータ n1 = 0 ... ポートレイト (縦置き)
1 ... ランドスケープ (横置き)

初期値 0 (ポートレイト)

対象 UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

1.2.3 マージン トップ、ボトム、レフト、ライト・マージンを設定します。

書式 -pm n1 n2 n3 n4

パラメータ n1 = n ... トップ・マージン [n = 実数 (単位ミリ)] (1) (3)
n2 = n ... ボトム・マージン [n = 実数 (単位ミリ)] (1) (3)
n3 = n ... レフト・マージン [n = 実数 (単位ミリ)] (2)
n4 = n ... ライト・マージン [n = 実数 (単位ミリ)] (2)

- 1 UPF-ESCP, UPF-CBJC, UPF-EMJCの場合はトップ及びボトムの設定は無視されます。
- 2 UPF-ESCP, UPF-CBJC, UPF-EMJC, UPF-PCL, UPF-PCLCの場合はレフト及びライトマージンはプリンタ側で文字数でマージン設定されますので、指定した値とは若干ずれる場合があります。
- 3 UPF-PCL, UPF-PCLCのトップ及びボトムはプリンタ側で行数でマージン設定されますので、指定した値とは若干ずれる場合があります。

初期値 それぞれ5ミリ (4)

- 4 UPF-EMJCの場合はボトムのみ14ミリとなります。

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

1.2.4 給紙装置 給紙装置を選択します。

書式 -pu n1 [,n2]

パラメータ n1 : 給紙装置

UPF-PS,UPF-PSCの場合)

n1 = 0 ... 自動給紙
1 ... 手差し装置

UPF-PCL,UPF-PCLCの場合) (1)

n1 = 0 ... In Tray (current tray)
1 ... 1st Cassette (Main Paper Src.)
2 ... Manual Feed Tray
3 ... Manual Feed Tray
4 ... MultiPurpose Tray
5 ... 2nd Cassette (Opt. Source)
6 ... Envelope Feeder
7 ... Auto Select
8 ... 3rd Cassette
20 ... HCI Trays 2
21 ... HCI Trays 3
: ... HCL Trays :
38 ... HCL Trays 20
39 ... HCL Trays 21

上記以外の場合)

n1 = 0 ... プリンタの設定に依存
1 ... 標準給紙装置
2 ... オプション給紙装置
3 ... フロントトレイ

n2 : ビン番号

UPF-PS,UPF-PSCの場合)

指定なし

UPF-PCL,UPF-PCLCの場合)

指定なし

上記以外の場合)

n2 = n ... ビン番号 [n = 整数]

1 プリンタ機種により給紙装置番号は異なります。

初期値 0 (自動給紙) ... UPF-PS, UPF-PSC
0 (In Tray current tray) ... UPF-PCL, UPF-PCLC
0 (プリンタの設定に依存) ... 上記以外

対象 UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

1.2.5 漢字書体

漢字(2バイト系)書体を選択します。実際に設定可能な漢字書体はプリンタに依存します。設定可能かどうかはプリンタのマニュアルかプリンタのステータスシート又はフォントリストを印刷してご確認ください。

書式 -fk n1

パラメータ n1 : 漢字書体番号もしくは漢字書体名称 (1)

UPF-ESCP, UPF-CBJC, UPF-EMJCの場合)

n1 = 0	...	明朝体
1	...	角ゴシック体
2	...	行書体
3	...	楷書体
4	...	教科書体
5	...	丸ゴシック体

UPF-LIPS2, UPF-LIPS3の場合)

n1 = 80	...	明朝体
81	...	角ゴシック体
82	...	丸ゴシック体
83	...	教科書体
84	...	楷書体
85	...	行書体
86	...	草書体
87	...	隷書体
88	...	宋朝体
89	...	勘亭流

UPF-LIPS4, UPF-LIPS4Cの場合)

n1 = 漢字書体名称

"Mincho-Medium.J78"	...	明朝体 (旧JIS)
"Gothic-Medium.J78"	...	ゴシック体 (旧JIS)
"RoundGothic-Light.J78"	...	丸ゴシック体 (旧JIS)
"Mincho-Medium.J90"	...	明朝体 (新JIS)
"Gothic-Medium.J90"	...	ゴシック体 (新JIS)
"RoundGothic-Light.J90"	...	丸ゴシック体 (新JIS)

(2)

UPF-ESCPG, UPF-EEPGCの場合)

n1 = 10	...	明朝体
9	...	角ゴシック体
66	...	エプソン丸ゴシック体
67	...	エプソン教科書体
68	...	エプソン正楷書体
69	...	エプソン行書体
76	...	太明朝体
77	...	太角ゴシック体

UPF-PS,UPF-PSCの場合)

n1 = 漢字書体名称

"Ryumin-Light-H"	...	明朝体 (横書き)
"Ryumin-Light-V"	...	明朝体 (縦書き)
"GothicBBB-Medium-H"	...	ゴシック体 (横書き)
"GothicBBB-Medium-V"	...	ゴシック体 (縦書き)

(3) (4)

UPF-PCL,UPF-PCLCの場合)

n1 = 漢字書体名称

"HEISEI-MINCHO"	...	平成明朝
"P-HEISEI-MINCHO"	...	P平成明朝
"HEISEI-KAKUGOTHIC"	...	平成角ゴシック
"P-HEISEI-KAKUGOTHIC"	...	P平成角ゴシック

(4) (5)

- 1 プリンタに該当フォントが登録されている必要があります。
- 2 UPF-LIPS4,UPF-LIPS4Cで使用する漢字書体名称については「1.5 LIPSの書体名称」を参照して下さい。
- 3 UPF-PS,UPF-PSCの漢字書体名称は横書き及び縦書きで書体名が異なりますので注意して下さい。
- 4 記載しているフォント名称は一部のみです。その他のフォント名称につきましてはプリンタのステータスシート又はフォントリストを印刷して確認して下さい。
- 5 UPF-PCL,UPF-PCLCで使用する漢字書体名称については「1.6 PCLの書体名称と文字セット名称」を参照して下さい。

初期値	0 (明朝体)	...	UPF-ESCP, UPF-CBJC, UPF-EMJC
	80 (明朝体)	...	UPF-LIPS2, UPF-LIPS3
	10 (明朝体)	...	UPF-ESCPG, UPF-EEPGC
	"Mincho-Medium.J78" (明朝体 旧JIS)	...	UPF-LIPS4, UPF-LIPS4C
	"Ryumin-Light-H" (明朝体)	...	UPF-PS, UPF-PSC
	"HEISEI-MINCHO" (平成明朝)	...	UPF-PCL, UPF-PCLC

対象	UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
	UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-ESCPG UPF-EEPGC
	UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

1.2.6 欧文書体

欧文(1バイト系)書体を選択します。実際に設定可能な欧文書体はプリンタに依存します。設定可能かどうかはプリンタのマニュアルかプリンタのステータスシート又はフォントリストを印刷してご確認ください。

書式 -fa n1

パラメータ n1 : 欧文書体番号もしくは欧文書体名称 (1)

UPF-ESCP,UPF-CBJC,UPF-EMJCの場合)

n1 = 0	...	ローマン
1	...	サンセリフ
2	...	クーリエ
3	...	プレステージ
4	...	スクリプト
5	...	OCR-B
6	...	OCR-A
7	...	オレータ
8	...	オレータ-S
9	...	スクリプトC
10	...	ローマンT
11	...	サンセリフH

UPF-LIPS2,UPF-LIPS3の場合)

n1 = 0	...	Line Printer
1	...	Pica
2	...	Elite
3	...	Courier
4	...	Swiss
5	...	Dutch
12	...	Swiss-Narrow
15	...	ZapfCalligraphic
16	...	Garland
17	...	Zapf Humanist
23	...	Century Schoolbook
31	...	ITC Avant Garde Gothic
43	...	ITC Zapf Chancery
45	...	ITC Zapf Dingbats
47	...	ITC Bookman

UPF-LIPS4,UPF-LIPS4Cの場合)

n1 = 欧文書体名称

"Mincho-Medium-H.ROMA"	...	明朝体(半角)
"Gothic-Medium-H.ROMA"	...	ゴシック体(半角)
"RoundGothic-Light-H.ROMA"	...	丸ゴシック体(半角)

(2) (3)

UPF-ESCPG,UPF-EEPGCの場合)

n1 = 0	...	ローマン
1	...	サンセリフ
2	...	Courier
3	...	ITC Zapf Dingbats
8	...	EDP
12	...	EPSON Roman T
13	...	EPSON Sans serif H
17	...	Symbolic Character set
18	...	EPSON Roman P
19	...	ITC Avant Garde Gothic Book
20	...	ITC Bookman
21	...	EPSON Sans Serif HN
22	...	ITC Zapf Chancery
25	...	Dutch801
26	...	Swiss721

UPF-PS,UPF-PSCの場合)

n1 = 欧文書体名称

"Times-Roman"	...	タイム
"Times-Italic"	...	タイム斜体
"Times-Bold"	...	タイム強調
"Times-RoldItalic"	...	タイム強調斜体
"Helvetica"	...	サンセリフ
"Helvetica-Oblique"	...	サンセリフ斜体
"Helvetica-Bold"	...	サンセリフ強調
"Helvetica-BoldOblique"	...	サンセリフ強調斜体
"Courier"	...	クーリエ
"Courier-Oblique"	...	クーリエ斜体
"Courier-Bold"	...	クーリエ強調
"Courier-BoldOblique"	...	クーリエ強調斜体
"Symbol"	...	シンボル
"Ryumin-Light.Hankaku"	...	明朝体半角
"GothicBBB-Medium.Hankaku"	...	ゴシック体半角

(4)

UPF-PCL,UPF-PCLCの場合)

n1 = 欧文書体名称

"Courier"	...	クーリエ
"Courier-Bold"	...	クーリエ強調
"Courier-Italic"	...	クーリエ斜体
"Courier-Bold-Italic"	...	クーリエ強調斜体
"Arial"	...	Arial
"Arial-Bold"	...	Arial強調
"Arial-Italic"	...	Arial斜体
"Arial-Bold-Italic"	...	Arial強調斜体
"Times-Roman"	...	タイム
"Times-Bold"	...	タイム強調
"Times-Italic"	...	タイム斜体
"Times-Bold-Italic"	...	タイム強調斜体
"Helveica"	...	サンセリフ
"Helveica-Bold"	...	サンセリフ強調
"Helveica-Oblique"	...	サンセリフ斜体
"Helveica-Bold-Oblique"	...	サンセリフ強調斜体
"Symbol"	...	シンボル

(4) (5)

- 1 プリンタに該当フォントが登録されている必要があります。
- 2 UPF-LIPS4,UPF-LIPS4Cで使用する欧文書体名称については「1.5 LIPSの書体名称」を参照して下さい。
- 3 UPF-LIPS4,UPF-LIPS4Cで使用する欧文書体の文字ピッチがPS(プロポーショナルスペース)の場合、書体名称の後ろに「=1(イコールイチ)」を追加して下さい。
(例:シンボルを指定する場合 "Symbol.SYMK=1")
- 4 記載しているフォント名称は一部のみです。その他のフォント名称につきましてはプリンタのステータスシート又はフォントリストを印刷して確認して下さい。
- 5 UPF-PCL,UPF-PCLCで使用する欧文書体名称については「1.6 PCLの書体名称と文字セット名称」を参照して下さい。

初期値	0 (ローマン)	... UPF-ESCP, UPF-CBJC, UPF-EMJC
	1 (Pica)	... UPF-LIPS2, UPF-LIPS3
	0 (ローマン)	... UPF-ESCPG, UPF-EEPGC
	"Mincho-Medium-H.ROMA" (明朝体半角)	... UPF-LIPS4, UPF-LIPS4C
	"Times-Roman"	... UPF-PS, UPF-PSC
	"Times-Roman"	... UPF-PCL, UPF-PCLC

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

1.2.7 半角カナ UPF-PS及びUPF-PSCで欧文書体名に半角カナ書体を指定した場合に指定します。

書式 -fh

パラメータ なし

初期値 なし

対象 UPF-PS, UPF-PSC

1.2.8 文字セット

欧文（1バイト系）の文字セットを選択します。実際に設定可能な文字セットはプリンタに依存します。
 設定可能かどうかはプリンタのマニュアルかプリンタのステータスシート等を印刷してご確認ください。

書式 -cs n1

パラメータ n1 : 文字セット番号もしくは文字セット名称

UPF-ESCP, UPF-CBJC, UPF-EMJCの場合)

n1 = 0	...	U S A
1	...	フランス
2	...	ドイツ
3	...	イギリス
4	...	デンマーク
5	...	スウェーデン
6	...	イタリア
7	...	スペイン
8	...	日本
9	...	ノルウェー
10	...	デンマークII
11	...	スペインII
12	...	ラテンアメリカ
13	...	韓国
64	...	リーガル

UPF-ESCPG, UPF-EEPGCの場合)

n1 = 16	...	EPSON Character set USA
17	...	EPSON Character set France
18	...	EPSON Character set Germany
19	...	EPSON Character set UK
20	...	EPSON Character set Denmark1
21	...	EPSON Character set Sweden
22	...	EPSON Character set Italy
23	...	EPSON Character set Spain1
24	...	EPSON Character set Japan
25	...	EPSON Character set Norway
26	...	EPSON Character set Denmark2
27	...	EPSON Character set Spain2
28	...	EPSON Character set Latin America
32	...	Nordic (Code Page 865)
33	...	Portuguess (Code Page 860)
34	...	Multilingual (Code Page 850)
35	...	Canadian-French (Code Page 863)
48	...	ECMA94-1
64	...	US English (Code Page 437)
80	...	Windows 3.1 Character Set
124	...	More Wing Bats
125	...	Symbolic
126	...	ITC Zapf Dingbats
127	...	Symbolic Character set
328	...	EPSON KATAKANA set Japan
344	...	EPSON HIRAGANA set Japan

UPF-PCL,UPF-PCLCの場合)

```
n1 = 文字セット名称

      "Kana-8"      ... "Kana-8"
      "Symbol"     ... "Symbol"
      "Legal"      ... "Legal"
      "Roman-8"    ... "Roman-8"
      ( 1)
```

1 UPF-PCL,UPF-PCLCで使用する文字セット名称は「1.6 PCLの書体名称と文字セット名称」を参照して下さい。

```
初期値  8 (日本)                ... UPF-ESCP, UPF-CBJC, UPF-EMJC
        328 (EPSON KATAKANA set Japan) ... UPF-ESCPG, UPF-EEPGC
        "Windows-3.1-Latin-1"        ... UPF-PCL, UPF-PCLC
```

```
対象    UPF-CBJC
        UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-ESCPG UPF-EEPGC
        UPF-PCL UPF-PCLC
```

1.2.9 印字の向き 印字の向き (横書き / 縦書き) を選択します。

```
書式    -fo n1
```

```
パラメータ n1 = 0 ... 横書き
            1 ... 縦書き
```

```
初期値  0 (横書き)
```

```
対象    UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
        UPF-ESCPG UPF-EEPGC
        UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC
```

1.2.10 文字サイズ 文字サイズを設定します。

書式 -fs n1 n2

パラメータ n1 : 文字の幅
n2 : 文字の高さ

n1 = n ... 文字の幅 [n = 実数 (単位ポイント)]
n2 = n ... 文字の高さ [n = 実数 (単位ポイント)]

UPF-ESCP, UPF-CBJC, UPF-EMJCの場合は以下のサイズから選択。

n = 4.8
6.0
7.2

初期値 それぞれ10ポイント

UPF-ESCP, UPF-CBJC, UPF-EMJCの場合は7.2ポイント

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

1.2.11 行間サイズ 行間サイズを設定します。

書式 -ls n1

パラメータ n1 : 行間サイズ

n1 = n ... 行間サイズ [n = 実数 (単位ポイント)]

初期値 文字サイズ (高さ) の1.2倍

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

1.2.12 漢字コード 入力漢字コードを指定します。

書式 -fc n1

パラメータ n1 = 0 ... EUC
1 ... Shift-JIS (MS-KANJI)
2 ... JIS

初期値 0 (EUC)

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

1.2.13 改ページコード UPF-PS及びUPF-PSCで改ページ (^L: コントロールL) が有効となります。

書式 -pc

パラメータ なし

初期値 改ページコード無効 (指定なし)

対象 UPF-PS UPF-PSC

1.3 使用例

テキストフィルタのオプションの使用例を以下に記述します。

用紙サイズ指定 用紙サイズをB5にしてプリンタ「prn1」へ出力したい場合

```
% upfescptf -in xxx.txt -ps B5 | lp -d prn1
```

用紙サイズと
マージン指定 用紙サイズをB5、マージンを上:10mm、下:20mm、左:30mm、右:40mmにしたい場合

```
% upfescptf -in xxx.txt -ps B5 -pm 10 20 30 40 | lp -d prn1
```

文字サイズの指定 文字サイズを7.2ポイントにしたい場合

```
% upfescptf -in xxx.txt -fs 7.2 7.2 | lp -d prn1
```

行間サイズの指定 行間サイズを20ポイントにしたい場合

```
% upfescptf -in xxx.txt -ls 20 | lp -d prn1
```

漢字コードの指定 入力漢字コードをShift-JISコードにしたい場合

```
% upfescptf -in xxx.txt -fc 1 | lp -d prn1
```

半角カナの指定
(UPF-PS,UPF-PSC) 半角カナを含んだテキストファイルを出力したい場合

```
% upfpstf -in xxx.txt -fh -fa Ryumin-Light.Hankaku | lp -d prn1
```

上記使用例は UPF-ESCP を使用した例となります。他のフィルタの場合は upfescptf 部分を置き換えて下さい。フィルタ名称については「4.1パッケージ名とフィルター名」を参照して下さい。

上記使用例は、印刷システムを「LPスプーリング」であることを前提として記載してあります。SunOS4.1.X等のBSD系OSの場合には「LPR」となりますので、「lp -d prn1」を「lpr -Pprn1」へ置き換えて下さい。

テキストフィルタでは、テキストデータの中にESCシーケンス等のプリンタ固有の制御コマンドを入れておき、プリンタに出力することはできません。

1.4 制御コードについて

制御コードについて記述致します。

制御コード FFコード (0x0c) がテキスト中に存在すると、改ページ命令とみなし、改ページを行います。
HTコード (0x09) がテキスト中に存在すると、水平タブコードとみなし、水平タブ位置までスキップします。

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

第1章 テキスト・フィルタ

1.5 LIPSの書体名称

UPF-LIPS4及びUPF-LIPS4Cで指定する書体名称は「文字セット名称+グラフィックセット」で指定します。

例えば、文字セット名称が「Mincho-Medium」で、グラフィックセットが「J78」の場合は「Mincho-Medium.J78」と指定します。

各文字セット名称とグラフィックセットについては下記一覧表を参照して下さい。

欧文書体

文字セット名称	グラフィックセット	文字ピッチ (dpi)	文字サイズ (Point)	文字スタイル	ストロークウェイト	主書体
ALP10	ROMA *1 KATA	10.00	12.00	直立体	ミディアム	Line Printer
ALP15	ROMA *1 KATA	15.00	7.20	直立体	ミディアム	Line Printer
ALP1125	ROMA *1 KATA	11.25	9.60	直立体	ミディアム	Line Printer
Ncourier10 Ncourier10B Ncourier10I	ISO *2 DIABLO *3 CN *4 IBM *5	10.00	12.00	直立体 斜体	ミディアム ボールド	Courier
Ncourier15	ISO *2 DIABLO *3 CN *4	15.00	8.16	直立体	ミディアム	Courier
Ncourier17	IBM *5	16.66	8.16	直立体	ミディアム	Courier
Ncourier20	ISO *2 DIABLO *3 CN *4 IBM *5	20.00	7.20	直立体	ミディアム	Courier
GarlandPS11	ROMA *6 N_KATA N_HIRA N_GRF	P S	10.80	直立体	ミディアム	Garland
LinePrinter-Bold	ROMA KATA	固定	Scalable	直立体	ボールド	Line Printer
Ncourier Ncourier-Bold Ncourier-Italic	ISO *2 DIABLO *3 CN *4 IBM *7 PS *8	固定	Scalable	直立体 斜体	ミディアム ボールド	Courier
Swiss Swiss-Bold Swiss-Oblique Swiss-BoldOblique	ISO *2 DIABLO *3 CN *4 IBM *7 PS *8	P S	Scalable	直立体 斜体	ミディアム ボールド	Swiss
Dutch Dutch-Bold Dutch-Italic Dutch-BoldItalic	ISO *2 DIABLO *3 CN *4 IBM *7 PS *8	P S	Scalable	直立体 斜体	ミディアム ボールド	Dutch
Symbol	SYML SYMR	P S	Scalable	直立体 斜体	ミディアム	Symbol
Garland-Medium-H	ROMA *6 N_KATA N_HIRA N_GRF	固定	Scalable	直立体	ミディアム	Garland
Garland-Medium-HP	ROMA *6	固定	Scalable	直立体	ミディアム	Garland
Mincho-Medium-H	ROMA *A	固定	Scalable	直立体	ミディアム	明朝体
RoundGothic-Light-H	ROMA *C	固定	Scalable	直立体	ライト	丸ゴシック体

漢字書体

文字セット 名称	グラフィック セット	文字 ピッチ (cpi)	文字 サイズ (ポイント)	文字 スタイル	ストローク ウェイト	主書体
Mincho-Medium	JIS *D	固定	Scalable	直立体	ミディアム	明朝体
Gothic-Medium	JIS *D	固定	Scalable	直立体	ミディアム	ゴシック体
RoundGothic-Light	JIS *D	固定	Scalable	直立体	ライト	丸ゴシック体

- ISO *2 ... グラフィックセットの「ISO *2」から指定します。
- DIABLO *3 ... グラフィックセットの「DIABLO *3」から指定します。
- CN *4 ... グラフィックセットの「CN *4」から指定します。
- IBM *7 ... グラフィックセットの「IBM *7」から指定します。
- PS *8 ... グラフィックセットの「PS *8」から指定します。
- ROMA *6 ... グラフィックセットの「ROMA *6」から指定します。
- ROMA *A ... グラフィックセットの「ROMA *A」から指定します。
- ROMA *C ... グラフィックセットの「ROMA *C」から指定します。
- JIS *D ... グラフィックセットの「JIS *D」から指定します。

グラフィックセット

ROMA *1	ISO *2	DIABLO *3	ETW *4	IBM *5	IBM *7
ROMA	ISO_UK	88_UK	CN_CND	IBML	IBML
N_USA	ISO_USA	92_NL	CN_NL	IBMR1	IBML2
N_JPN	ISO_S/F	92_UK	CN_SWS	IBMR2	IBMR1
	ISO_N/D	92_SWD	CN_UK	IBM850	IBMR2
	ISO_JPN	92_GER	CN_USA	IBMP	IBM850
	ISO_GER	92_FRC	CN_SWD	IBM860	IBM819
ROMA *6	ISO_FRC	96M_UK	CN_N/D	IBM863	IBMP
ROMA	ISO_ITY	96M_USA	CN_JPN	IBM865	IBM860
N_Jpn	ISO_SPN	96M_S/F	CN_GER		IBM863
N/USA		96M_N/D	CN_FRC	ROMA *B	IBM865
N/GER		96M_GER		ROMA	IBM1004
N/SWD	PS *8	96M_FRC	ROMA *A	KATA	TURKISH
N/UK	PSL	96X_USA	ROMA	HIRA	Win31L
N_UK	PSR	96P_UK	KATA	N_hKEI	Win31R
N_USA		96P_USA	HIRA		
N_SWD		96P_S/F	N_hKEI	ROMA *C	JIS *D
N_JPN		96P_NOR		ROMA	J78
N_GER		96P_GER		KATA	J90
		96P_FRC		HIRA	

対象 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C

1.6 PCLの書体名称と文字セット名称

UPF-PCL及びUPF-PCLCで指定する書体名称と文字セット名称はPCLフォント定義に記載されている名称を指定します。

PCLフォント定義は書体名称、文字セット名称をPCLコードへ置き換えるものであり、新しくPCLプリンタに登録した書体も新たに定義することで利用することが可能となります。

通常は編集する必要はありませんが、新しくフォントROM等を入手しこれを使用したい場合に修正します。

場所 /etc/UPF/upfpcl.cfg

漢字書式 /KanjiFont (漢字書体名称) (PCLコマンド) ピッチ単位 ;

漢字書体名称 ... フィルタの漢字書体指定 (-fk) で指定する際の名称を記述します。

PCLコマンド ... 漢字書体のPCLコマンド (ESCシーケンスコード) を記述します。

ピッチ単位 ... プリンタのフォントリスト等より調べて指定します。

(0:CPI 1:Point)

規定で以下の漢字書体名称が定義してあります。

```
"HEISEI-MINCHO"
"P-HEISEI-MINCHO"
"HEISEI-KAKUGOTHIC"
"P-HEISEI-KAKUGOTHIC"
```

欧文書式 /AlphaFont (欧文書体名称) (PCLコマンド) ピッチ単位 ;

欧文書体名称 ... フィルタの欧文書体指定 (-fa) で指定する際の名称を記述します。

PCLコマンド ... 欧文書体のPCLコマンド (ESCシーケンスコード) を記述します。

ピッチ単位 ... プリンタのフォントリスト等より調べて指定します。

(0:CPI 1:Point)

規定で以下の欧文書体名称が定義してあります。

```
"Courier"
"Courier-Bold"
"Courier-Italic"
"Courier-Bold-Italic"
"CG-Times"
"CG-Times-Bold"
"CG-Times-Italic"
"CG-Times-Bold-Italic"
"CG-Omega"
"CG-Omega-Bold"
"CG-Omega-Italic"
"CG-Omega-Bold-Italic"
"Coronet"
"Clarendon-Condensed"
"Univers-Medium"
"Univers-Bold"
"Univers-Italic"
"Univers-Bold-Italic"
"Univers-Medium-Condensed"
"Univers-Bold-Condensed"
"Univers-Medium-Condensed-Italic"
"Univers-Bold-Condensed-Italic"
```


欧文書体
(続き)

"Antique-Olive"
"Antique-Olive-Bold"
"Antique-Olive-Italic"
"Garamond-Antique"
"Garamond-Halbfett"
"Garamond-Kursiv"
"Garamond-Kursiv-Halbfett"
"Marigold"
"Albertus-Medium"
"Albertus-Extra-Bold"
"Letter-Gothic"
"Letter-Gothic-Bold"
"Letter-Gothic-Italic"
"Arial"
"Arial-Bold"
"Arial-Italic"
"Arial-Bold-Italic"
"Times-New"
"Times-New-Bold"
"Times-New-Italic"
"Times-New-Bold-Italic"
"ITC-Avant-Garde-Gothic-Book"
"ITC-Avant-Garde-Gothic-Demi"
"ITC-Avant-Garde-Gothic-Book-Oblique"
"ITC-Avant-Garde-Gothic-Demi-Oblique"
"ITC-Bookman-Light"
"ITC-Bookman-Light-Demi"
"ITC-Bookman-Light-Italic"
"ITC-Bookman-Light-Demi-Italic"
"CourierPS"
"CourierPS-Bold"
"CourierPS-Oblique"
"CourierPS-Bold-Oblique"
"Helvetica"
"Helvetica-Bold"
"Helvetica-Oblique"
"Helvetica-Bold-Oblique"
"Helvetica-Narrow"
"Helvetica-Narrow-Bold"
"Helvetica-Narrow-Oblique"
"Helvetica-Narrow-Bold-Oblique"
"New-Century-Schoolbook-Roman"
"New-Century-Schoolbook-Bold"
"New-Century-Schoolbook-Italic"
"New-Century-Schoolbook-Bold-Italic"
"Palaino-Roman"
"Palaino-Bold"
"Palaino-Italic"
"Palaino-Bold-Italic"
"Times-Roman"
"Times-Bold"
"Times-Italic"
"Times-Bold-Italic"
"ITC-Zapf-Chancery-Medium-Italic"
"Symbol"
"SymbolPS"
"Wingdings"
"ITC-Zapf-Dingbats"

文字セット名称 /SymbolSet (文字セット名称) (Symbol Set ID) ;

文字セット名称 ... フィルタの文字セット指定 (-cs) で指定する際の名称を記述します。
Symbol Set ID... 文字セットの Symbol Set ID を記述します。

規定で以下の文字セット名称が定義してあります。

```
"GW-3212"  
"ISO-60:Danish-Norwegian"  
"Devanagari"  
"ISO-4:United-Kingdom"  
"Windows-3.1-Latin-2"  
"ISO-69:French"  
"ISO-21:German"  
"Greek-8"  
"Windows-3.1-Latin-Greek"  
"PC-851-Latin-Greek"  
"PC-8-Latin-Greek"  
"Hebrew-7"  
"ISO-8859-8-Latin-Hebrew"  
"Hebrew-8"  
"PC-862-Latin-Hebrew"  
"ISO-15:Italian"  
"Microsoft-Publishing"  
"DeskTop"  
"Document"  
"PC-1004"  
"PS-Text"  
"PS-ISO-Latin1"  
"MC-Text"  
"Ventura-International3"  
"Ventura-US3"  
"Swash-Characters"  
"Small-Caps-Old-Style-Figures"  
"Old-Style-Figures"  
"Fractions"  
"Lining-Figures"  
"Small-Caps-and-Lining-Figures"  
"Alternate-Caps"  
"Kana-8"  
"Korean-8"  
"Line-Draw-7"  
"HP-Block-Characters"  
"Tax-Line-Draw"  
"Line-Draw-8"  
"Ventura-ITC-Zapf-Dingbats3"  
"PS-ITC-Zapf-Dingbats"  
"ITC-Zapf-Dingbats-Series-100"  
"ITC-Zapf-Dingbats-Series-200"  
"ITC-Zapf-Dingbats-Series-300"  
"ITC-Zapf-Dingbats-MS"  
"Windows-Baltic"  
"Carta"  
"Ornaments"  
"Universal-News-Commercial-Pi"  
"Chess"  
"Astrology-1"  
"Pi-Set-1"  
"Pi-Set-2"  
"Pi-Set-3"  
"Pi-Set-4"  
"Pi-Set-5"  
"Pi-Set-6"  
"Wingdings"
```

文字セット名称
(続き)

"Math-7"
"Tech-7"
"PS-Math"
"Ventura-Math3"
"Math-8"
"Universal-Greek-Math-Pi"
"TeX-Math-Extension"
"TeX-Math-Symbol"
"TeX-Math-Italic"
"Symbol"
"ISO-8859-1-Latin-1"
"ISO-8859-2-Latin-2"
"ISO-8859-3-Latin-3"
"ISO-8859-4-Latin-4"
"ISO-8859-9-Latin-5"
"ISO-8859-10-Latin-6"
"ISO-8859-15-Latin-9"
"ISO-8859-5-Latin-Cyrillic"
"ISO-8859-6-Latin-Arabic"
"ISO-8859-7-Latin-Greek"
"OCR-A"
"OCR-B"
"OCR-M"
"MICR"
"Typewriter-Paired-APL"
"Bit-Paired-APL"
"Expert"
"Alternate"
"Fraktur"
"Reserved-for-Specials"
"Cyrillic-ASCII"
"Cyrillic"
"PC-Cyrillic"
"Windows-3.1-Latin-Cyrillic"
"ISO-11:Swedish"
"ISO-17:Spanish"
"HP-European-Spanish"
"HP-Latin-Spanish"
"HP-GL-Download"
"HP-GL-Drafting"
"HP-GL-Special-Symbols"
"Sonata"
"Thai-8"
"TISI-620-2533"
"Windows-3.1-Latin-5"
"Turkish-8"
"PC-8-Turkish"
"Teletex"
"ISO-6:ASCII"
"Legal"
"Roman-9"
"HPL"
"OEM-1"
"Roman-8"
"Windows-3.0-Latin-1"
"PC-8-Code-Page-437"
"PC-8-D-N-Danish-Norwegian"
"PC-850-Multilingual"
"PC-858"
"Pi-Font"
"PC-857"
"PC-852-Latin-2"
"Windows-3.1-Latin-1"
"PC-860-Portugal"
"PC-861-Iceland"
"PC-863-Canada-French"
"PC-865-Norway"
"PC-775"

文字セット名称 (続き)	"Arabic-8" "Windows-3.1-Latin-Arabia" "Code-Page-864-Latin-Arabia" "3-of-9-Barcode" "Industrial-2-of-5-Barcode" "Matrix-2-of-5-Barcode" "Interleaved-2-of-5-Barcode" "CODABAR-Barcode" "MSI-Plessey-Barcode" "Code-11-Barcode" "UPC-EAN-Barcode" "MICR" "USPS-ZIP" "Math-7" "Line-Draw-7" "HP-Large-Characters" "ISO-61:Norwegian-Version-2" "Roman-Extension" "ISO-25:French" "HP-German" "ISO-14:JIS-ASCII" "ISO-13:Katakana" "ISO-57:Chinese" "HP-Spanish" "ISO-10:Swedish" "ISO-16:Portuguese" "ISO-84:Portuguese" "ISO-85:Spanish" "ISO-2:International-Reference" "Arabic"
-------------------	---

対象 UPF-PCL, UPF-PCLC

イメージ・フィルタ

2.1 使用方法

標準入力からのイメージデータに各プリンタのコントロールコードを付して標準出力より出力します。

フィルタを使用してイメージデータを各プリンタのコントロールコードへ変換し印刷するには以下のように行います。

下記を前提として記載します。

インストール先：/opt/UPF
パッケージ：UPF-CBJC
印刷システム：LPスプーリング

UPFフィルタを実行して変換し、変換したデータを印刷する例

```
% upfcbjcf [オプション] -in イメージファイル名 -out 出力ファイル名  
% lp -d プリンタ名 出力ファイル名
```

標準入出力を使用した場合は

```
% upfcbjcf [オプション] < イメージファイル名 > 出力ファイル名  
% lp -d プリンタ名 出力ファイル名
```

シェルのパイプ機能を使って一回の操作で印刷まで実行する例

```
% upfcbjcf [オプション] -in イメージファイル名 | lp -d プリンタ名
```



印刷システムが「LPR」の場合、上記例の "lp -d プリンタ名" を "lpr -Pプリンタ名" へ置き換えて下さい。

2.2 オプション 本フィルタは、以下のオプションにて各種設定を行うことが出来ます。オプションを省略したり、オプションの書式を誤った場合には初期値にて動作します。

2.2.1 解像度 解像度を設定します。

書式 -r n1

パラメータ n1 : 解像度 [整数 (単位dpi)]

UPFフィルタ	指定可能な解像度 (dpi)
UPF-ESCP	60, 80, 90, 120, 180, 240, 360 (1)
UPF-CBJC	90, 180, 360
UPF-EMJC	180, 360, 720
UPF-EPM3	360, 720
UPF-EPM5	360, 720
UPF-LIPS2	240
UPF-LIPS3	300
UPF-LIPS4	150, 300, 400, 600
UPF-LIPS4C	150, 300, 400, 600 (2)
UPF-ESCPG	240, 300, 360, 480, 600, 1200
UPF-EEPGC	300, 600
UPF-PCL	75, 100, 150, 200, 300, 600
UPF-PCLC	75, 100, 150, 200, 300, 600

- 1 ESCPの場合はX方向とY方向それぞれ個々に解像度を指定できます。
(例 : -r 180x360)
- 2 BJC-880Jは 180 及び 360 のみ指定可能。

初期値 180 (dpi) ... UPF-ESCP
 360 (dpi) ... UPF-CBJC, UPF-EMJC, UPF-EPM5
 720 (dpi) ... UPF-EPM3
 240 (dpi) ... UPF-LIPS2
 300 (dpi) ... UPF-LIPS3, UPF-LIPS4, UPF-LIPS4C
 300 (dpi) ... UPF-ESCPG, UPF-EEPGC
 300 (dpi) ... UPF-PCL, UPF-PCLC

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC

2.2.2 給紙装置 給紙装置を選択します。

書式 -pu n1 [,n2]

パラメータ n1 : 給紙装置

UPF-PS,UPF-PSCの場合)

n1 = 0 ... 自動給紙
1 ... 手差し装置

UPF-PCL,UPF-PCLCの場合) (1)

n1 = 0 ... In Tray (current tray)
1 ... 1st Cassette (Main Paper Src.)
2 ... Manual Feed Tray
3 ... Manual Feed Tray
4 ... MultiPurpose Tray
5 ... 2nd Cassette (Opt. Source)
6 ... Envelope Feeder
7 ... Auto Select
8 ... 3rd Cassette
20 ... HCI Trays 2
21 ... HCI Trays 3
: ... HCL Trays :
38 ... HCL Trays 20
39 ... HCL Trays 21

上記以外の場合)

n1 = 0 ... プリンタの設定に依存
1 ... 標準給紙装置
2 ... オプション給紙装置
3 ... フロントトレイ

n2 : ビン番号

UPF-PS,UPF-PSCの場合)

指定なし

UPF-PCL,UPF-PCLCの場合)

指定なし

上記以外の場合)

n2 = n ... ビン番号 [n = 整数]

1 プリンタ機種により給紙装置番号は異なります。

初期値 0 (自動給紙) ... UPF-PS, UPF-PSC
0 (In Tray current tray) ... UPF-PCL, UPF-PCLC
0 (プリンタの設定に依存) ... 上記以外

対象 UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCPG UPF-BEPCG
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.3 排紙装置 排紙装置を選択します。

書式 -pd n1

パラメータ n1 : 排紙装置

n1 = 0	...	フェイスダウントレイ
1	...	フェイスアップトレイ

初期値 0 (フェイスダウントレイ)

対象 UPF-EEPGC

2.2.4 用紙種類 用紙種類を選択します。

書式 -me n1

パラメータ n1 : 用紙種類

n1 = 0	...	普通紙
1	...	厚紙
2	...	OHPシート

初期値 0 (普通紙)

対象 UPF-EEPGC

2.2.5 用紙サイズ 用紙サイズを設定します。実際に設定可能な用紙サイズはプリンタに依存します。設定可能かどうかはプリンタのマニュアルをご覧ください。

書式 -ps n1 [xn2]

パラメータ n1 : 用紙名称、または用紙の幅

```

n1 = A0      ... A0 ( 1)
      A1      ... A1 ( 1)
      A2      ... A2 ( 3)
      A3      ... A3
      A3+     ... A3ノビ ( 3)
      A4      ... A4
      A5      ... A5
      A6      ... A6
      A7      ... A7 ( 1) ( 3)
      A8      ... A8 ( 1) ( 3)
      A9      ... A9 ( 1) ( 3)
      A10     ... A10 ( 1) ( 3)
      B0      ... B0 ( 1) ( 3)
      B1      ... B1 ( 1) ( 3)
      B2      ... B2 ( 1) ( 3)
      B3      ... B3 ( 1) ( 3)
      B4      ... B4
      B5      ... B5
      B6      ... B6 ( 1)
      B7      ... B7 ( 1) ( 3)
      B8      ... B8 ( 1) ( 3)
      B9      ... B9 ( 1) ( 3)
      B10     ... B10 ( 1) ( 3)
      LT      ... Letter
      HLT     ... Half Letter ( 3)
      LG      ... Legal
      EXE     ... Executive
      GLG     ... Government Legal ( 3)
      GLT     ... Government Letter ( 3)
      B       ... Ledger ( 2)
      F4      ... F4 ( 3)
      PCARD   ... はがき
      MON     ... Monarch
      C10     ... Commercial 10
      DL      ... DL
      C5      ... C5
      NOTE    ... Note ( 1) ( 3)
      w       ... 幅 [w = 実数(単位ミリ)]

```

- 1 UPF-PS及びUPF-PSCのみでサポートします。
- 2 UPF-PS及びUPF-PSCの場合は"LEDGER"を指定します。
- 3 UPF-PCL及びUPF-PCLCではサポートしません。

n2 : 用紙の高さ

```

n2 = h      ... 高さ [h = 実数(単位ミリ)]

```

初期値 A4

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.6 用紙方向 用紙方向を設定します。

書式 -po n1

パラメータ n1 = 0 ... ポートレイト (縦置き)
 1 ... ランドスケープ (横置き)

初期値 0 (ポートレイト)

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.7 マージン トップ、ボトム、レフト、ライト・マージンを設定します。

書式 -pm n1 n2 n3 n4

パラメータ n1 = n ... トップ・マージン [n = 実数 (単位ミリ)] (1)
 n2 = n ... ボトム・マージン [n = 実数 (単位ミリ)] (1)
 n3 = n ... レフト・マージン [n = 実数 (単位ミリ)]
 n4 = n ... ライト・マージン [n = 実数 (単位ミリ)]

1 UPF-ESCP, UPF-CBJC, UPF-EMJCの場合はトップ及びボトムの設定は無視されます。

初期値 それぞれ5ミリ (2) (3) (4)

- 2 UPF-EMJCの場合はボトムのみ14ミリとなります。
- 3 UPF-EPM3及びUPF-EPM5の場合はボトムのみ17ミリとなります。
- 4 UPF-PCL及びUPF-PCLCの場合はレフト・ライトともに7ミリとなります。
 7ミリ以下は指定できません。

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.8 白黒印刷 カラー画像を白黒で印刷します。

書式 -mo n1

パラメータ n1 = 0 ... 白黒印刷を行わない
 1 ... 白黒印刷を行う

初期値 0 (白黒印刷を行わない)

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS4C
 UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-EEPGC
 UPF-PCLC

2.2.9 ハーフトーン ハーフトーン処理を選択します。

書式 -di n1 [=n2]

パラメータ n1 : ハーフトーン処理

UPF-EEPGCの場合)

n1 = 0 ... 解像度優先
n1 = 1 ... 階調優先

UPF-EEPGC以外の場合)

n1 = 0 ... 誤差拡散法 (3 × 2)
n1 = 1 ... 誤差拡散法 (5 × 3)
n1 = 2 ... 組織的ディザ法 (ベイヤーパターン)
n1 = 3 ... 組織的ディザ法 (渦巻きパターン)
n1 = 4 ... ランダムディザ法
n1 = 5 ... 閾値使用 (n2パラメータ : 閾値)

n2 : 閾値

n2 = n ... 閾値 [n = 実数 (0.0 ~ 1.0)] (1)

1 UPF-EEPGCはn2パラメータによる閾値指定はありません。

初期値 n1 : 0 (解像度優先) ... UPF-EEPGC
n1 : 0 (誤差拡散法 3 × 2) ... UPF-EEPGC以外
n2 : 0.5

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC

2.2.10 ガンマ補正 ガンマ補正の値を指定します。

書式 -gm n1 [,n2,n3]

パラメータ n1 = n ... 赤またはグレーのガンマ値 [n = 実数]
n2 = n ... 緑のガンマ値 (省略時はn1を使用) [n = 実数]
n3 = n ... 青のガンマ値 (省略時はn1を使用) [n = 実数]

初期値 ガンマ補正なし (1)

1 カラーイメージをカラーレーザープリンタに出力する場合、ガンマ補正の赤、緑、青を全て 0 . 6 に設定すると印刷品質が向上することがあります。

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.11 カラーバランス カラーバランスを調整します。フィルタに与える値が負(-)の場合、色がうすくなります。フィルタに与える値が正(+)の場合、色が濃くなります。

書式 -va n1 [,n2,n3]

パラメータ n1 = n ... 赤またはグレーの調整値 [n = 整数(単位% -100~100)]
 n2 = n ... 緑の調整値(省略時はn1を使用) [n = 整数(単位% -100~100)]
 n3 = n ... 青の調整値(省略時はn1を使用) [n = 整数(単位% -100~100)]

初期値 カラーバランス調整なし

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.12 コントラスト コントラストを調整します。フィルタに与える値が負(-)の場合、明暗の差が少なくなります。フィルタに与える値が正(+)の場合、明暗の差がはっきりします。

書式 -co n1

パラメータ n1 = n ... 調整値 [n = 整数(単位% -100~100)]

初期値 コントラスト調整なし

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.13 彩度 彩度を調整します。フィルタに与える値が負(-)の場合、色みがなくなりグレーに近付きます。フィルタに与える値が正(+)の場合、色みが強くなり鮮やかになります。

書式 -sa n1

パラメータ n1 = n ... 調整値 [n = 整数(単位% -100~100)]

初期値 彩度調整なし

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.14 明るさ 明るさを調整します。フィルタに与える値が負 (-) の場合、暗くなります。フィルタに与える値が正 (+) の場合、明るくなります。

書式 -br n1

パラメータ n1 = n ... 調整値 [n = 整数 (単位% -100 ~ 100)]

初期値 明るさ調整なし

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.15 X方向スケール イメージのX(横)方向のスケールを指定します。フィットオプションとは排他的に取り扱って下さい。

書式 -xs n1

パラメータ n1 = n ... X方向スケール値 [n = 実数 (単位%)]

初期値 100.0 (1倍)

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.16 Y方向スケール イメージのY(縦)方向のスケールを指定します。フィットオプションとは排他的に取り扱って下さい。

書式 -ys n1

パラメータ n1 = n ... Y方向スケール値 [n = 実数 (単位%)]

初期値 100.0 (1倍)

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.17 フィット イメージのサイズを印字範囲にフィットさせます。X方向及びY方向スケールオプションとは排他的に取り扱って下さい。

書式 -fi n1

パラメータ n1 = 0 ... 印字範囲の縦横比の小さい方にフィットさせます
 1 ... 印字範囲の横方向にフィットさせます
 2 ... 印字範囲の縦方向にフィットさせます

初期値 フィット処理なし

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.18 X方向配置 イメージのX（横）方向の配置位置を指定します。レイアウトオプションとは排他的に取り扱って下さい。

書式 -x n1

パラメータ n1 = n ... X方向配置位置 [n = 実数(単位ミリ)]

初期値 レフトマージン位置

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.19 Y方向配置 イメージのY（縦）方向の配置位置を指定します。レイアウトオプションとは排他的に取り扱って下さい。

書式 -y n1

パラメータ n1 = n ... Y方向配置位置 [n = 実数(単位ミリ)]

初期値 トップマージン位置

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.20 レイアウト イメージのレイアウト方法を指定します。X方向及びY方向配置位置オプションとは排他的に取り扱って下さい。

書式 -la n1

パラメータ n1 = 0 ... 用紙の左上
 1 ... 用紙の右上
 2 ... 用紙の中央
 3 ... 用紙の左下
 4 ... 用紙の右下

初期値 用紙の左上

対象 UPF-CBJC UPF-LIPS2 UPF-LIPS3 UPF-LIPS4 UPF-LIPS4C
 UPF-ESCP UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5 UPF-ESCPG UPF-EEPGC
 UPF-PCL UPF-PCLC UPF-PS UPF-PSC

2.2.21 特殊処理 各フィルタ固有の特殊処理を選択します。

書式 -sp n1

パラメータ n1 : 特殊処理値

UPF-CBJCの場合)

n1 : 印字モード (1)

n1 = 0	...	普通紙標準品質
1	...	普通濃度スペシャル用紙
2	...	高濃度スペシャル用紙
3	...	普通紙高品位
4	...	ドラフト (インクセービングモード)

UPF-EMJCの場合)

n1 : マイクロドット制御 (2)

n1 = 0	...	OFF (マイクロドット制御を行わない)
1	...	ON (マイクロドット制御を行う)

UPF-EPM3, UPF-EPM5の場合)

n1 : イメージ補正

n1 = 0	...	補正しない
1	...	補正する

UPF-EEPGCの場合)

n1 : 印字方法

n1 = 0	...	はやい
1	...	きれい

UPF-PS, UPF-PSCの場合)

n1 : PostScriptイメージのデータタイプ

n1 = 0	...	AsciiHexストリング
1	...	Binary

- 1 BJC820Cのみ本機能に対応しています。
- 2 MJ-700Cは本機能に対応していません。

初期値	プリンタの設定に依存	...	UPF-CBJC
	1 (ON)	...	UPF-EMJC
	0 (補正しない)	...	UPF-EPM3, UPF-EPM5
	0 (はやい)	...	UPF-EEPGC
	0 (AsciiHex)	...	UPF-PS, UPF-PSC

対象 UPF-CBJC
UPF-EMJC UPF-EPM3 UPF-EPM5
UPF-PS UPF-PSC

2.3 使用例

イメージフィルタのオプションの使用例を以下に記述します。

解像度指定 印刷解像度を180dpiにしたい場合

```
% upfescpif -in xxx.xwd -r 180 | lp -d prn1
```

用紙サイズと
マージン指定 用紙サイズをB5、マージンを上:10mm、下:20mm、左:30mm、右:40mmにしたい場合

```
% upfescpif -in xxx.xwd -ps B5 -pm 10 20 30 40 | lp -d prn1
```

ハーフトーン指定 ハーフトーン処理を誤差拡散法(5×3)にしたい場合

```
% upfescpif -in xxx.xwd -di 1 | lp -d prn1
```

用紙サイズと
レイアウト 用紙サイズをA4で中央に用紙いっぱいにフィットさせたい場合

```
% upfescpif -in xxx.xwd -ps A4 -la 2 -fi 0 | lp -d prn1
```

上記使用例は UPF-ESCP を使用した例となります。他のフィルタの場合は upfescpif 部分を置き換えて下さい。フィルタ名称については「4.1 パッケージ名とフィルター名」を参照して下さい。

上記使用例は、印刷システムを「LPスプーリング」であることを前提として記載してあります。SunOS4.1.x等のBSD系OSの場合には「LPR」となりますので、"lp -d prn1" を "lpr -Pprn1"へ置き換えて下さい。

印刷システム組み込み時の使用例

3.1 使用方法

印刷システム（LPスプーリングシステム）へUPFを組み込んだ場合の使用例を記載します。UPFを印刷システムへ組み込んだ場合、フィルタの各オプションは `lp` コマンドのサブオプションとして指定します。

書式 `lp -d プリンタ名 -o 種別 [-o "フィルタオプション"] データファイル名`

プリンタ名 印刷システムへ組み込んだ時のプリンタ名（印刷システム上のプリンタ名）を指定します。登録したプリンタ名はUPFパッケージ毎に自動的に決められていますので、使用する場合には下記プリンタ名を使用して下さい。

パッケージ名	プリンタ名	補足説明
UPF-CBJC	upfcbjc	
UPF-ESCP	upfescp	
UPF-EMJC	upfemjc	
UPF-EPM3	upfepm3	テキストは出力できません
UPF-EPM5	upfepm5	テキストは出力できません
UPF-LIPS2	upfclips2	
UPF-LIPS3	upfclips3	
UPF-LIPS4	upfclips4	
UPF-LIPS4C	upfclips4c	
UPF-ESCPG	upfescpg	
UPF-EEPGC	upfescpgc	
UPF-PCL	upfpcl	
UPF-PCLC	upfpclc	
UPF-PS	upfps	
UPF-PSC	upfpssc	

種別 種別を指定します。

`"text"` ... UPFのテキストフィルターを使用して処理します。

`"image"` ... UPFのイメージフィルターを使用して処理します。

フィルタオプション UPFフィルターのオプションを指定します。
例えば、用紙サイズをA4（`-ps A4`）で縦書き（`-po 1`）指定する場合には、`"-ps A4 -po 1"`を指定します。

データファイル名 印刷を行うテキストファイル名もしくはイメージファイル名を指定します。
テキストファイルを印刷する場合には種別を`"text"`に指定する必要があります。
またイメージファイルを印刷する場合には種別を`"image"`に指定する必要があります。

3.2 テキストデータの出力例 EUCコードのテキストファイル (sample.txt) を用紙A4 (-ps A4) でUPF-LIPS4プリンタ (upfclips4) へ出力する場合

```
% lp -d upfclips4 -o text -o "-ps A4" sample.txt
```

JISコードのテキストファイル (sample.txt) を用紙A3 (-ps A3)、縦書き (-po 1) でUPF-EMJCプリンタ (upfemjc) へ出力する場合

```
% lp -d upfemjc -o text -o "-ps A3 -po 1 -fc 2" sample.txt
```

3.3 イメージデータの出力例 TIFFイメージファイル (sample.tif) を用紙A4 (-ps A4) でUPF-LIPS4Cプリンタ (upfclips4c) へ出力する場合

```
% lp -d upfclips4c -o image -o "-ps A4" sample.tif
```

JPEGイメージファイル (sample.jpeg) を用紙A3 (-ps A3) で用紙中央 (-la 2) に自動フィット (-fi 0) させてUPF-EEPGCプリンタ (upfescpgc) へ出力する場合

```
% lp -d upfescpgc -o image -o "-ps A3 -la 2 -fi 0" sample.jpeg
```



印刷システムへ組み込んだこれらのプリンタ名 (キュー名) はUPFTOOLでは利用することはできません。
UPFTOOLで利用できるローカル出力用のキューはRAWモード (スルーモード) のキューである必要があります。

特記事項

4.1 パッケージ名と フィルター名称

UPFパッケージ名と各フィルター名につきましては下記一覧をご覧ください。

パッケージ名	テキスト フィルタ	イメージ フィルタ	制御コマンド
UPF-CBJC	upfcbjctf	upfcbjcf	BJ-Raster
UPF-ESCP	upfescptf	upfescpif	ESC/P
UPF-EMJC	upfemjctf	upfemjcf	Mach-Jet
UPF-EPM3	なし	upfepm3if	Mach-Jet (PM3シリーズ)
UPF-EPM5	なし	upfepm5if	Mach-Jet (PM5シリーズ)
UPF-LIPS2	upfclips2tf	upfclips2if	LIPS II
UPF-LIPS3	upfclips3tf	upfclips3if	LIPS III
UPF-LIPS4	upfclips4tf	upfclips4if	LIPS IV
UPF-LIPS4C	upfclips4ctf	upfclips4cif	LIPS IVc
UPF-ESCPG	upfescpgtf	upfescpgif	ESC/Page
UPF-EEPGC	upfescpgctf	upfescpgcif	ESC/Page Color
UPF-PCL	upfpcltf	upfpclif	HP PCL5e
UPF-PCLC	upfpclctf	upfpclcif	HP PCL5c
UPF-PS	upfpstf	upfpsif	Adobe PostScript Level2
UPF-PSC	upfpsctf	upfpscif	Adobe PostScript Level2 Color

4.2 制約事項

制約事項について記載します。

- UPF-ESCPは連続紙をサポートしていません。連続紙に適用したい場合は、スルーモードをお使い下さい。
(内容については、お問い合わせ下さい)
- UPF-ESCPG及びUPF-EEPGCは「ESC/PageS Printing System」には対応していません。